

菜の花プロジェクト協力依頼 中学生代表の関係機関訪問

菜の花プロジェクト2016を開始するに当たり、市内5中学校の生徒会代表が5カ所の関係機関を訪問し、今までの協力に対する感謝の気持ちを伝えました。そして、今年の倉吉市小・中学生淀屋サミットで決めた菜の花プロジェクトの取組について説明し、今後の協力を依頼しました。各機関ともに温かく迎えていただき、励ましの言葉をいただくとともに、協力を約束してくださいました。

【JA鳥取中央】

日 時：平成28年9月15日（木）午後1時～

出席者：福山組合長、栗原専務、山本営農センター長
西中学校生徒会代表3名、担当教員



〈福山組合長より〉

- ・菜の花の種から油を絞って料理に使うという計画があるのなら、遊休農地を提供するので河川敷以外にも種を蒔いてはどうか。河川敷は流されてしまうリスクもあり、菜の花が咲かなかった場合には料理ができなくなってしまふ。
- ・搾油は手作業でもできるので研究してやってみるのもおもしろいのではないか。

【中部総合事務所】

日 時：平成28年9月16日（金）午後4時30分～

出席者：西山中部総合事務所長、中田中部教育局長、西村指導主事
東中学校生徒会代表3名、担当教員



〈西山中部総合事務所長より〉

- ・東中が玉川の清掃をしていると聞き、地域の河川を大事にしてくれて非常に嬉しく思う。菜の花プロジェクトもだが、地域をきれいにしていく取組をこれからも続けていってほしい。
- ・WTC（ワールドトレイルズカンファレンス）が来月開催されるが、地域を活性化させる取組なので、中学生も参加したりボランティアに出ただけたらと思う。

【国土交通省倉吉河川国道事務所】

日 時：平成28年9月16日（金）午後1時15分～

出席者：神宮所長、菱井副所長、伊藤副所長、川元総務課長、西村河川管理課長
河北中学校生徒会代表3名、担当教員



〈神宮所長より〉

- ・菜の花を中心にして、地域の方とのつながりやあいさつ運動など活動が広がっているいい取組である。
- ・倉吉が好きという想いを大切にして、皆さんはこの地域に根付いて倉吉のために頑張ってもらいたい。
- ・国交省としてもこのプロジェクトにしっかりと協力をさせていただく。希望があれば遠慮なく言ってほしい。地域が元気になるように頑張ってもらいたい。

【鳥取県立農業大学校】

日 時：平成28年9月20日（火）午後4時30分～

出席者：為計田校長、門脇准教授
鴨川中学校生徒会代表4名、担当教員



〈為計田校長先生、門脇准教授より〉

- ・菜の花プロジェクトの取組が、先輩からしっかりと受け継がれていて大変嬉しく思う。
- ・淀屋サミットで卒業生が言っていたように、まず自分達が楽しみながら活動することが大切かと思う。執行部が楽しみながら活動しみんなを巻き込んでほしい。
- ・搾油方法については、研究が必要であるが是非取り組んでほしい。

【倉吉市】

日 時：平成28年9月15日（木）午後4時30分～

出席者：石田市長

久米中学校生徒会代表3名、担当教員



〈石田市長より〉

- ・菜の花を咲かすのは難しいようだが、専門家の指導を受けながら是非きれいな花を咲かせてほしい。
- ・あいさつはコミュニケーションの第一歩であり、社会人になっても大切なことなので、今から習慣をつけてほしい。
- ・このプロジェクトは、倉吉市内の児童生徒が共通のテーマで倉吉を元気にしていこうとすることに意味があるので、是非みんなで行ってほしい。